

第二外国語 選択調査（予告）

～2022年度1・2Qに開講される、第二外国語「選択必修科目」の履修について～

1. 第二外国語の履修について：

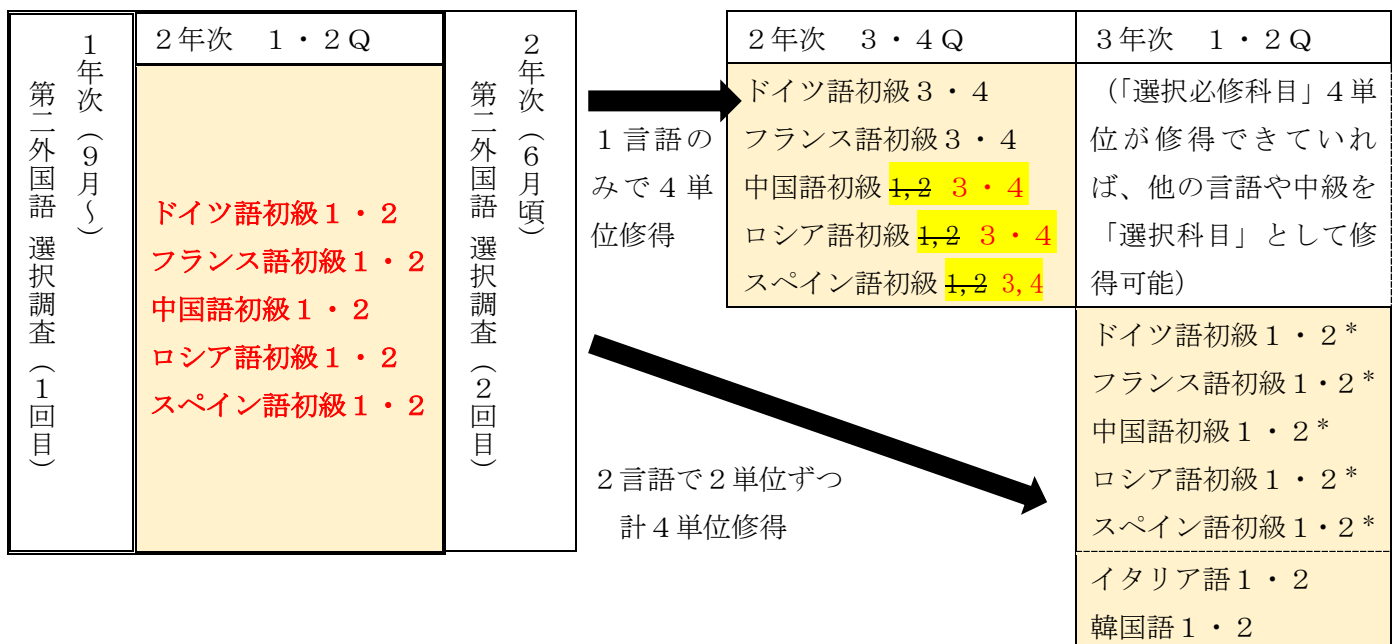
第二外国語科目は選択必修科目で、4単位必修です。なお、第二外国語の選択必修科目は以下のとおりです。

- ・中国語、フランス語、ロシア語、ドイツ語、スペイン語の初級1～4
- ・イタリア語1・2、韓国語1・2

2. 「選択調査」とは：

選択調査は2回行われ、最初は2021年9月から10月にかけて、二回目は2022年度2Q開始時に行います。

初回の選択調査にて、「ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語」の5言語の中から一つを選択し、初級1（1Q）・初級2（2Q）と続けて履修します。回答期間後の言語の変更は認められません。選択調査で回答した言語を履修します。



* 一度単位を修得した科目を再度履修することはできません。

3. 「選択調査」の対象者：

学籍番号が21Bで始まる学生が対象です。GSEP所属の学生は対象外です。

4. 選択調査の回答期間：

2021年9月21日（火）～2021年10月18日（月）

ただし、9月24日（金）4時～9月28日（火）9時は教務Webシステムのメンテナンスのため、

回答できません。

5. 選択調査の回答方法：

調査期間中に教務 Web システムへログインすると、調査画面が表示されますので、そこで回答してください。回答を送信した後、通常の教務 Web システム画面へ遷移します。

6. 言語選択の上での参考情報：

夏休み期間中に、各言語の集中講座が開講されていますので、積極的に参加することを推奨します。

<https://www.fl.ila.titech.ac.jp/lecture.html>



また、リベラルアーツ研究教育院外国語セクションのホームページに、各言語について紹介されています。

https://www.fl.ila.titech.ac.jp/2nd_languages.html



7. 選択調査や第二外国語の履修に関するよくある質問：

再履修
Q 1 ：選択調査で「〇〇語」を選択したのですが、「〇〇語初級 1」の単位が取れなかったため、その代わりに別の言語の「△△語初級 1」を履修できますか？
A 1 ：できません。単位を修得できなかった場合は、翌年度以降にその言語の再履修が必要です。

複数の言語の同時履修
Q 2 ：「〇〇語初級 1」と別の言語の「△△語初級 1」を同時に履修できますか？
A 2 ：できません。ただし、選択必修科目の 4 単位を修得した後であれば、他の言語の科目を履修することができます。

クラス分け
Q 3 ：もし 1 回目の選択調査で選択した言語の「初級 1・2」と同じ言語を 2 回目の選択調査で引き続き選択した場合、「初級 3・4」でも同じ先生の授業を受けることができますか？
A 3 ：履修人数や言語によって、クラス分けやクラス変更の対応が若干異なりますが、基本的には引き続き同じ教員が担当できるよう配慮されます。

8. その他：

9 月に初回の選択調査の詳細についてメールにてお知らせしますので、確認の上、調査期間中に必ず回答してください。